

おもな記事

- 。右見て左見て手をあげ渡りましょう
- 。超過負担が財政を圧迫
- 。金賞に松永さんの作品
- 。川美ボスター審査会
- 。軽自に車検制度が適用

広報

向日市

No. 103 昭和48年11月

■発行 京都府向日市役所

■編集 秘書人事課広報係

■電話 075(931)1111(代)

「正しい交通ルールは幼児から。」と、公害課では、市内各保育所で「交通安全教室」を開きました。

これは、最近の交通事故の増加から幼児を守ろうと、基礎的な交通規則を教え、指導しようとして開かれたものです。

教室は、婦交さん4人の指導のもと、はじめに交通安全をもじった紙芝居を園児らに演じたあと、笛とタンブリンの音にあわせた陣とり遊戯をしました。園児たちの気分がほぐれたころをみはからって、引き続き、正しい横断歩道の渡り方の実地訓練に移りました。

婦交さんが、「渡るときには右を見て、左を見て車がこないかどうかを確かめてから、手を上げ、横断歩道を渡りましょう。」と説明したあと、集まった園児の中から幾人かを選んで、実地訓練を行ない、教室を終えました。

この教室は、昭和48年度市交通安全実施計画に基づいて、園児教育に交通安全教育を積極的に取り入れ、交通安全指導と知識の普及を重点において開いたものです。



(紙芝居を見ながら交通安全)

“右見て 左見て
手を上げ渡りましょう”

交通安全教室



(婦交さんといっしょに横断訓練)

市の人口

(昭和48年10月1日現在)

物集女町	3,971人	向日町	1,164人
寺戸町	21,558	西向日	1,344
森本町	4,132	向日台	2,131
鶏冠井町	4,930	計	42,801
上植野町	3,571	世帯数	12,494